

第37回 多摩めぐり

2023
8/18 (金)

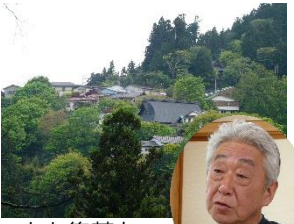
5周年記念 多摩を深める

御師が支える御嶽神社と山上生活を聞く、

気品漂うレンゲショウマの御岳山



レンゲショウマ

山上集落と
片柳禰宜

御嶽神社拝殿

御岳山は、古くから関東屈指の山岳信仰の霊場として広く知られています。江戸中期からは火難・盗難・病気などの守護神、また、豊作などを祈願する作物神として庶民に信仰されてきました。その信仰は御師（おし）による布教活動によって御嶽講が組織されており、明治以降、その信仰圏は関東全域から東海・甲信越に及んでいます。

山は信仰のみならず、自然が豊かで季節ごとに木々や草花が訪れる人々を和ませてくれます。訪れるこの季節はレンゲショウマが見頃です。斜面に5万株ほどが群生しており、日本随一の規模といわれています。一面に咲く、赤みを帯びた光沢のある薄紫の花は上品で気品にあふれています。

御岳ビジターセンターでは御岳山の特徴的な動植物の生態にまつわる話を聞きます。昼食は、御師集落の宿坊で宿坊料理に舌鼓を打ち、くつろいで頂きます。

昼食後、禰宜（ねぎ）の片柳茂生氏から山上の生活や御師の役割、御嶽講の接待や布教活動などについて解説して頂きます。

標高 929m の御岳山で下界の暑さと喧騒を忘れてみませんか！



ケーブルカー



馬場家住宅



御嶽神社奥の院

◆コース

御嶽駅 男女 → (バス) → 滝本 → 滝本駅 → (ケーブルカー) → 御岳山駅 男女 → レンゲショウマ群生地 → 産安神社 → 御岳ビジターセンター 男女 → 御師集落 (馬場家御師住宅) → 神代ケヤキ → 仲見世 → 大菩薩峠記念碑 → 隨身門 → 武蔵御嶽神社 → 武蔵御嶽神社旧本殿 → 宿坊「藤本荘」(昼食)・片柳禰宜の講話 → 御岳山駅 男女 → (ケーブルカー) → 滝本駅 → (バス) → 御嶽駅 男女 ※標高差約 100mを歩いて登ります。

- *集合日時 : 2023年8月18日(金) 午前9時5分 雨天決行
- *集合場所 : JR青梅線御嶽駅改札外 (9時12分発のバスに乗り、9時40分発のケーブルカーに乗ります)
解散は、JR青梅線御嶽駅、午後3時30分頃を予定
- *ガイド : 菊池 等
- *費用 : 参加費 1,000円 (資料代、傷害保険料)、昼食代 2,200円 合計 3,200円
別途 バス代 (御嶽駅～滝本) 往復 580円、ケーブルカー往復 1,130円 要 (各自負担)
- *募集人員 : 30名 (先着順) キャンセルの場合は昼食代部分のキャンセル料が発生します。
- *持ち物 : 飲み物・雨具・筆記用具 他
- *申込方法 : 氏名・年齢・住所・電話番号を明記し、Eメールで「多摩めぐりの会」事務局へ
- *申込と問い合わせ : 「多摩めぐりの会」事務局 Eメールアドレス tama.meguri@gmail.com
- *当日の連絡先 : 090-7286-2124 (味藤)

申込締切 8月11日(金)

予告:「奥多摩湖の湖底に沈んだ小河内の村落の今を訪ね、そこで舞われていたユネスコ無形文化遺産に指定された鹿島踊りを見学する」を9月10日(土)に予定